

第16期 決算公告

2023年6月1日
 東京都千代田区飯田橋三丁目3番7号
ペンタ保険サービス株式会社
 代表取締役社長 平尾 崇

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	507,889	流動負債	187,042
現金及び預金	204,717	未払金	2,477
仮払金	8	未払費用	5,267
未収手数料	42,757	預り金	169,362
未収収益	401	仮受金	268
未収入金	3	賞与引当金	1,864
関係会社預け金	260,000	未払法人税等	7,802
固定資産		固定負債	3,842
(1)有形固定資産	98	退職給付引当金	3,842
工具器具備品	98	負債合計	190,884
(1)無形固定資産	64	(純資産の部)	
電話加入権	64	株主資本	320,506
(2)投資その他の資産	3,338	(1)資本金	10,000
その他の投資	3,338	(2)利益剰余金	310,506
		その他利益剰余金	310,506
		繰越利益剰余金	310,506
		純資産合計	320,506
資産合計	511,391	負債純資産合計	511,391

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法の定めと同一の基準によっている。

無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額を計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法により期末自己都合要支給額相当額を計上している。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の主たる事業である保険代理店事業は、保険契約者のニーズに応じて、保険会社に対し保険契約の取り次ぎを行う義務を負っている。当該履行義務は、保険契約の取り次ぎ後、保険会社はそのサービスを検収し、保険会社が当該サービスの支配を獲得した時点で充足されるものであり、当該履行義務の充足時点で、保険契約者の支払った保険料に対し、一定の料率を乗じること等により算定された金額によって収益を認識している。

2. 当期純損益金額

当期純利益 30,220千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。